

# 中学校部活動の地域移行に関する スポーツ関係団体への アンケート結果（速報値）

# スポーツ関係団体向けアンケート

**実施時期** 令和5年7月28日（金）～8月8日（火）

## 実施対象

実施対象（14団体）

- ・市ソフトボール協会
- ・市バレーボール協会
- ・市サッカー協会
- ・市テニス協会
- ・市バスケットボール協会
- ・市野球連盟
- ・市剣道連盟
- ・市バドミントン協会
- ・市陸上競技協会
- ・市体操協会
- ・市ソフトテニス協会
- ・市卓球協会
- ・市柔道協会
- ・市水泳連盟

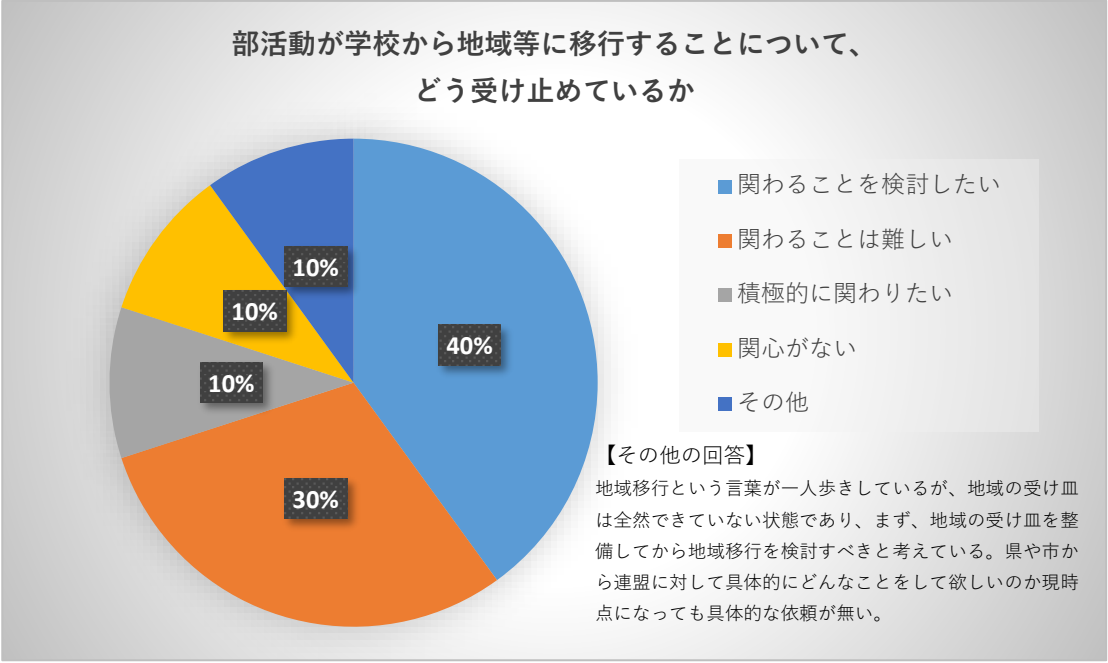
**実施方法** 郵送による書面アンケート

## 回答数 (回答率)

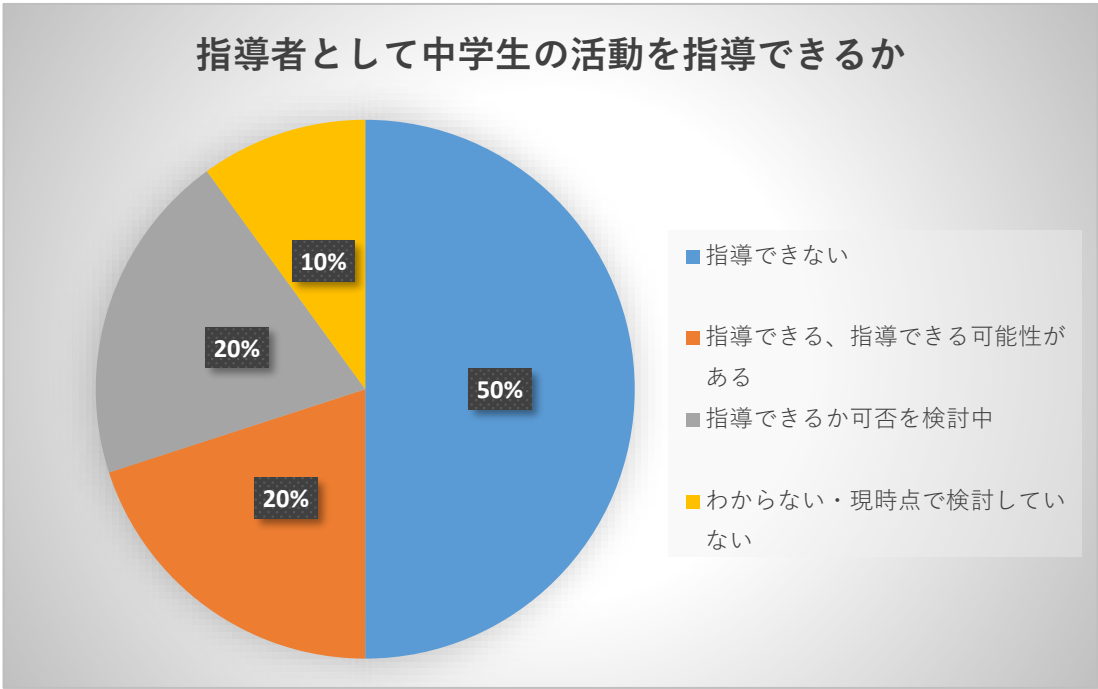
回答状況（14団体中10団体回答：回答率71%）

- ・市ソフトボール協会
- ・市バレーボール協会
- ・市サッカー協会
- ・市テニス協会
- ・市バスケットボール協会
- ・市バドミントン協会
- ・市陸上競技協会
- ・市体操協会
- ・市ソフトテニス協会
- ・市卓球協会

問 1

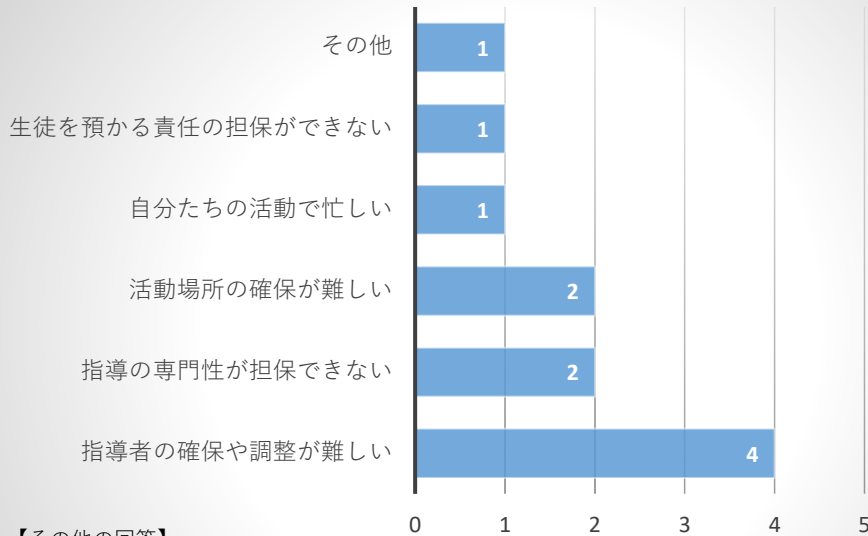


問 2



**問 3**

**指導できない理由（3つまで選択）**

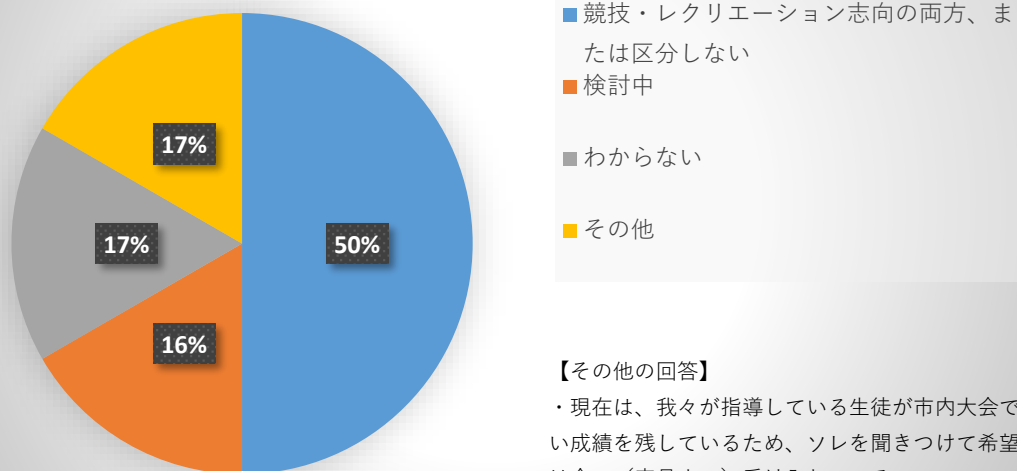


【その他の回答】

- ・ 仕事上無理
- ・ 連盟の関係者は、まだ現役の方が多く、且つ、指導よりも自分の活動が忙しく中学生の指導ができるような人材がない。
- ・ 中体連からは、地域団体として登録するためには、公認コーチ1という資格を持った指導者が必要と言われているが、そんな資格を持っている関係者がいないため、今後資格取得が必要になるが、取得には5万円程度の費用が必要で、且つ4年毎に更新する必要があるが、この時も費用が必要になるが、県や市からはこれらに関する補助等の話もなく、押しつけるだけで無責任な対応としか思えない。

**問 4 - 1**

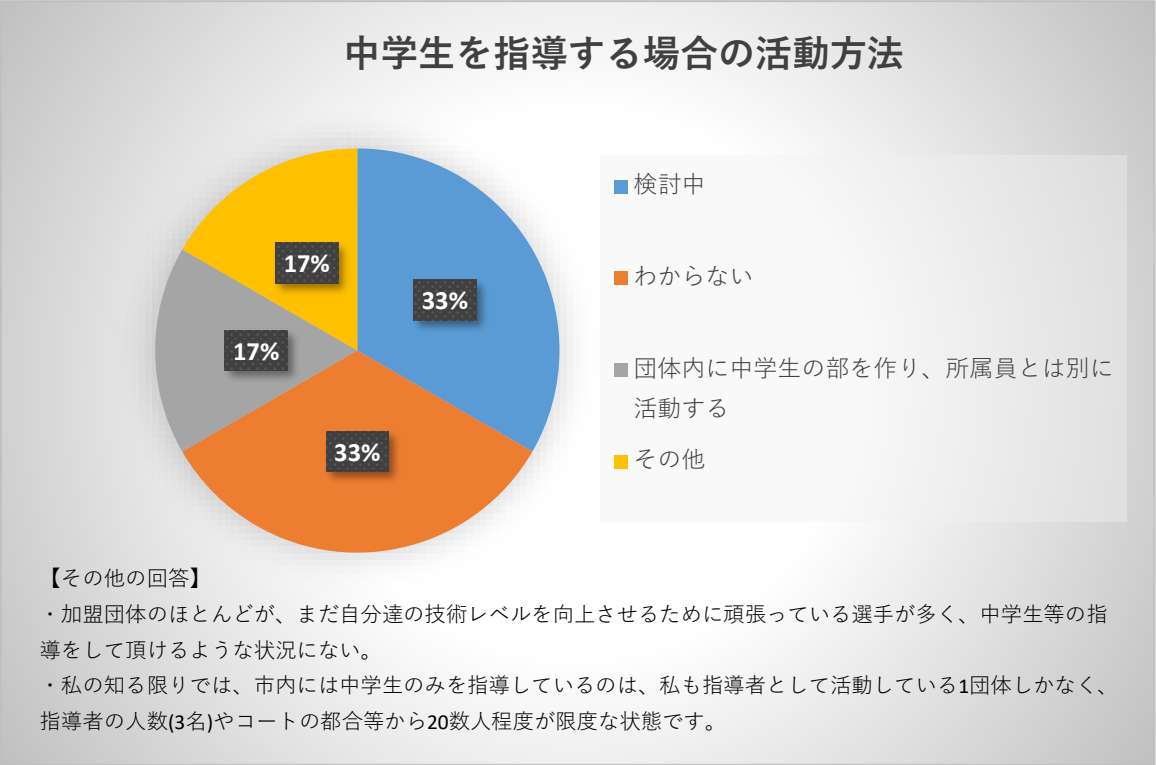
**指導する場合の指導対象**



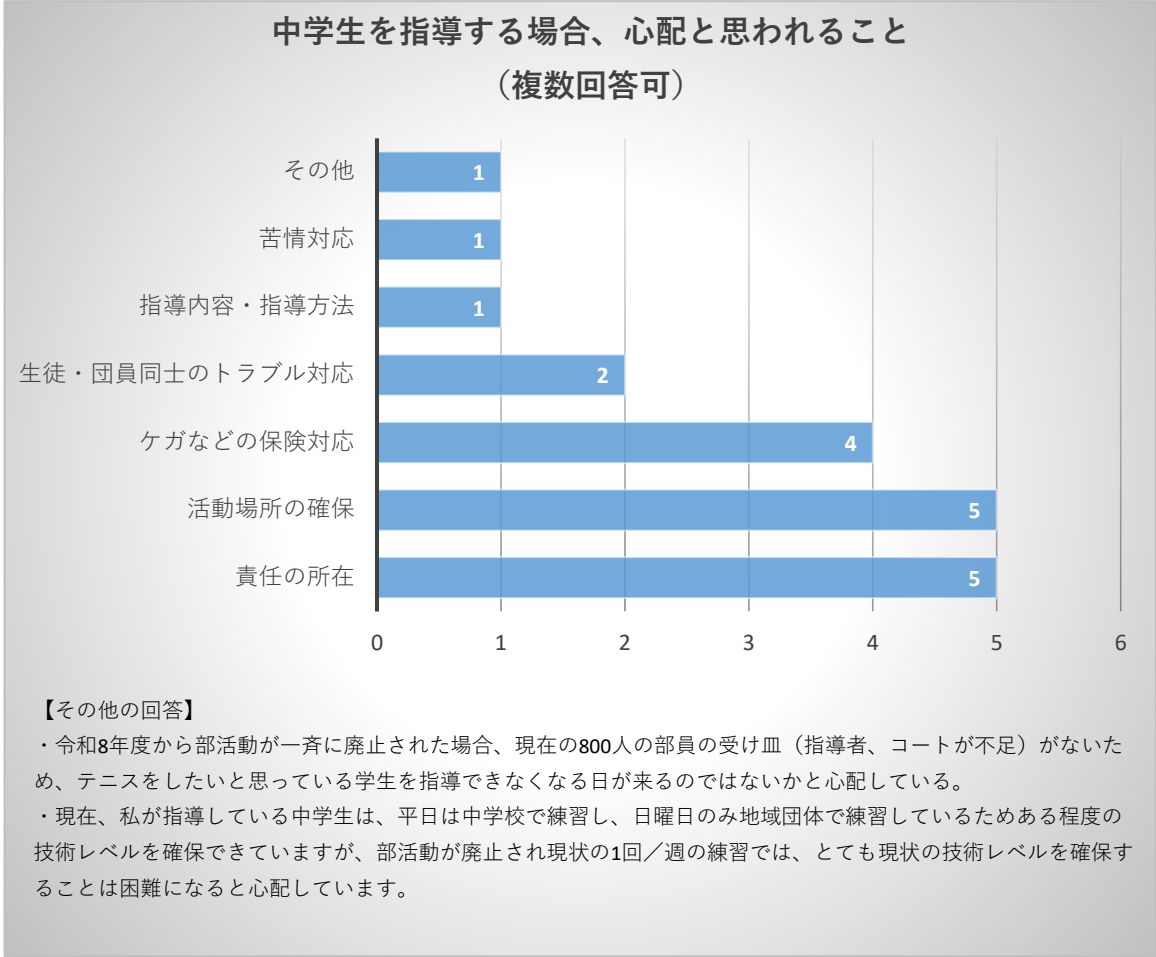
【その他の回答】

- ・ 現在は、我々が指導している生徒が市内大会でいい成績を残しているため、ソレを聞きつけて希望者は全て（定員まで）受け入れている。

**問4-2**

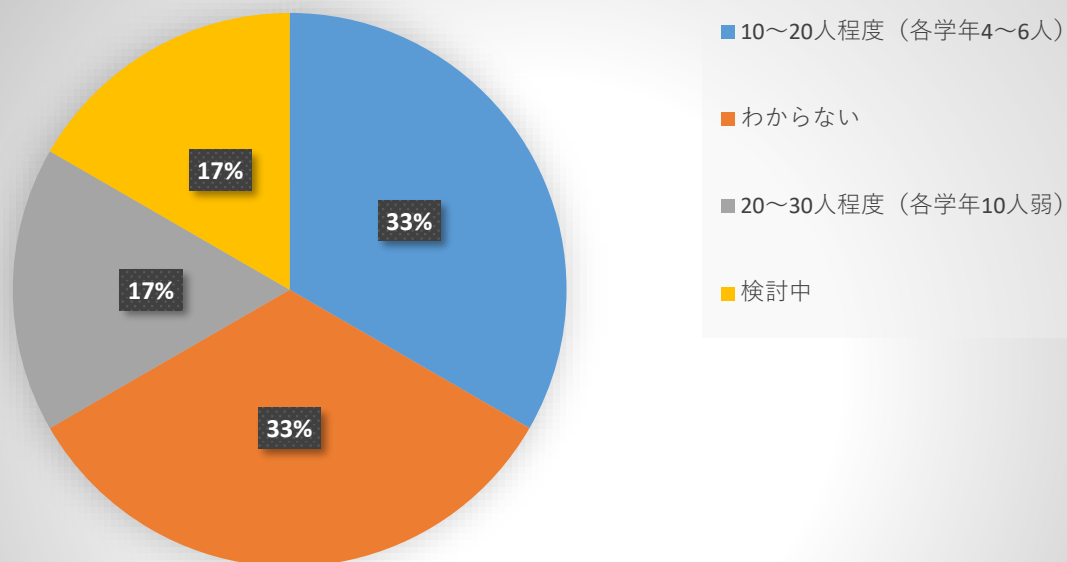


**問4-3**



問4-4

### 中学生を指導する場合の受け入れ可能人数

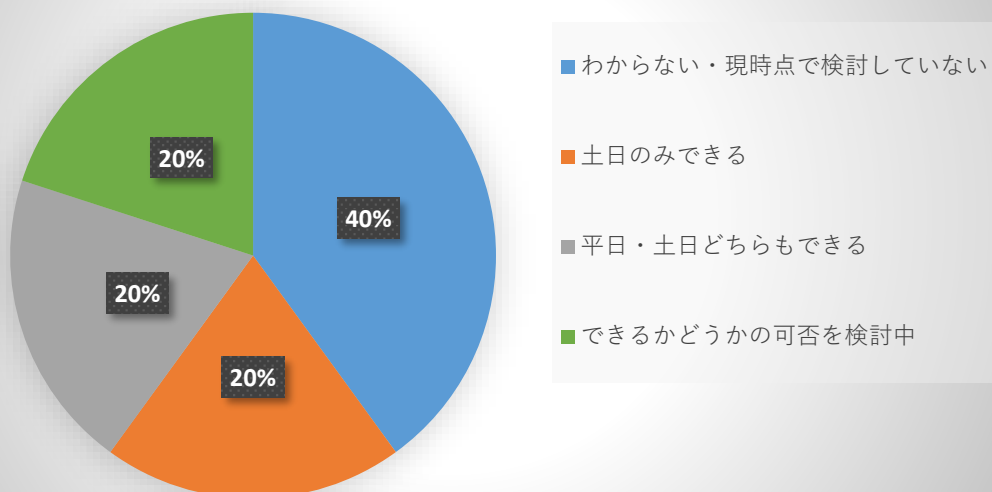


【理由】

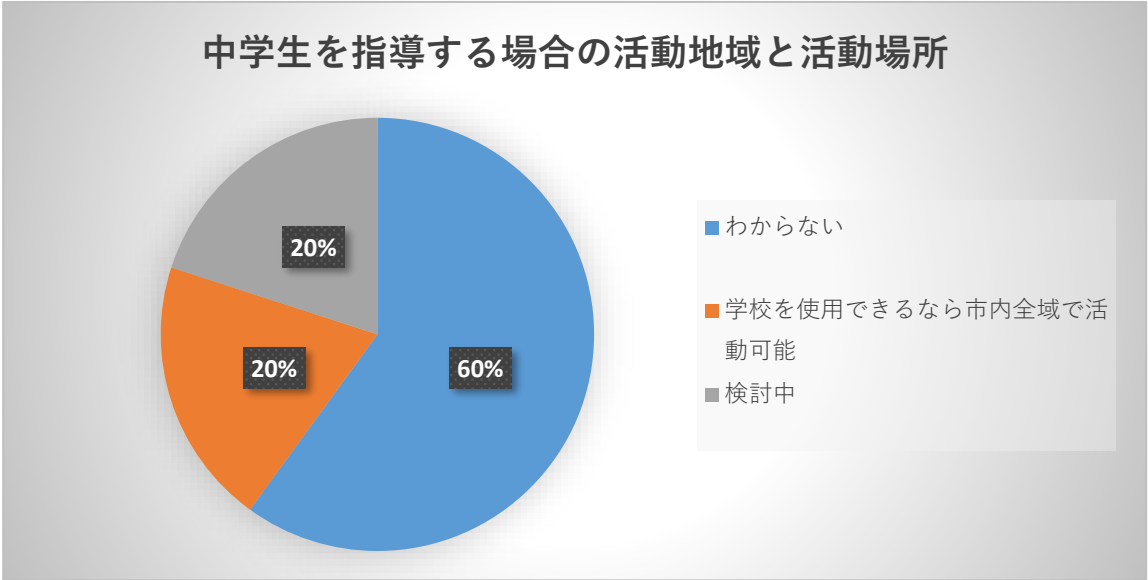
- ・指導者や場所など、資源がどれくらい確保できるか不明のため。
- ・競技性から2学年で12～14人程度が適切
- ・ソフトテニスの場合は、コートが必要になり、且つ1コートに入って練習できる人数が制限されるため、現在20数人を3人の指導者で3面のコートを使用していますが、現状がギリギリと思われます（指導者人数およびコート面数確保）

問4-5

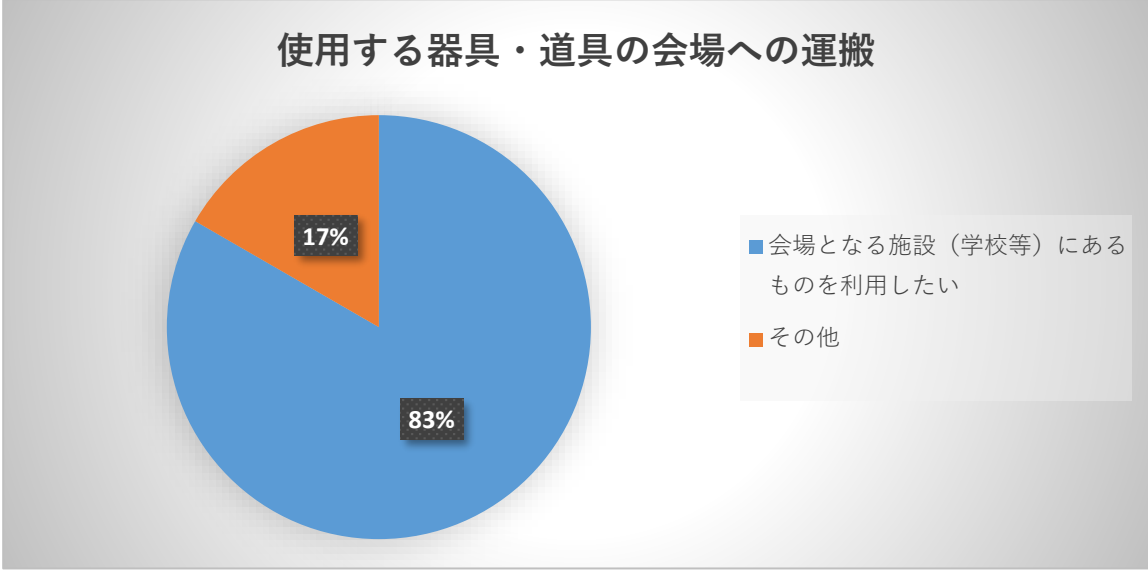
### 中学生を指導する場合の活動日



問4-6

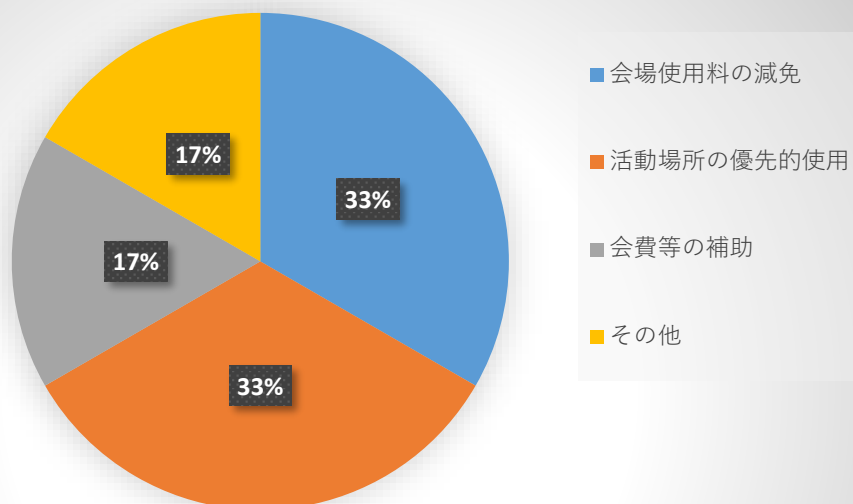


問4-7



問4-8

### 中学生を指導する場合、あるとよい市の支援



【その他の回答】

・ソフトテニスでは、中体連から地域移行に伴い団体として登録する場合は、公認コーチ1という資格が必要だと言われていますが、県や市は地域移行に伴う指導者に対して同様の資格保有等の条件は無いのでしょうか？競技に対する技術力があれば、指導者としての資質（講習受講等による指導者としての資質取得等）が無くても問題ないのでしょうか？もし指導者としての資格が必要なら、コーチ資格取得費用の補助もお願いしたい。

・現在の中学校の先生ですら生徒を指導するのにコーチ資格が必要ないの、なぜ、地域移行になるとコーチ資格が必要になるのか、理由が分からない。あればいいのは理解できるが、資格取得や4年での更新等で相当の費用負担が必要になるので、できれば地域移行に伴う指導者に対して資格要件を無しにして頂きたい。また、中体連に対してもコーチ資格が不要になるように指導して頂きたい。

・指導者になるためのコーチ資格要件が指導者不足の原因でもある可能性もあるので、地域移行に伴う指導者に対して資格取得を要件にしないようにして頂きたい



## 問5

・中学校の先生の働き方改革が部活動廃止というのは、あまりにも短絡的過ぎると思います。『ゆとり教育』の二の舞になるのではないのでしょうか？車による交通事故が多いから車を世の中から無くしてしまうというような乱暴な対策と同じ様にしか思えません。部活動を廃止することによるデメリット等についての議論はされているのでしょうか？部活動を廃止せずに先生方のサービス残業等を無くす方法等についてもっと検討すべきだと思います。

・現在、山口市内にはソフトテニス部員が800人程度いますが、これが令和8年度に一斉に部活が廃止されたら、彼らはどこに行くのでしょうか？地域移行と簡単に言われますが、現実的に対応可能と思われるのでしょうか？もし地域移行可能と思われるのであれば、具体的な施策等についてご教示頂きたいと思います。令和8年度の部活一斉廃止ありきではなく、地域移行にある程度目処が立ってからの地域移行にすべきと考えます。

・地域団体もボランティアではできないので、会費を生徒から頂くようになりますが、家庭でも金銭的に余裕のある家庭の子供はやりたいスポーツができますが、金銭的に余裕が無い家庭の子供は、スポーツがやりたくてもできなくなる可能性もありますが、義務教育である中学校でそんな差別が発生してもいいのでしょうか？心身ともに鍛練できる大切な機会を中学生から奪うことについての議論等がなされているのでしょうか？もっとクラブ活動の必要性や廃止することによるデメリット等について、先生方の働き方改革だけの議論ではなく、部活動廃止によるメリット・デメリット等も含めて、総合的に議論をして頂きたい。

・部活動がなくなると、まっすぐ家に帰って勉強する子供ばかりではなく、特に共稼ぎの家庭等では、家に帰っても誰もいなければ、授業が終わって遊んで帰る子供も増え、不良に走る子供も増える可能性もあるのではないかと思います。

・器械体操は、まず学校に器具がない。時間がかかりすぎるなどで学校での活動は現時点難しいと思います。